

第7回 LAMP研究会

開催と一般演題募集

のご案内

LAMP Research Workshop

LAMP研究会は「LAMP法の特徴を生かした、迅速・簡便な遺伝子検査の確立を目指す研究者のネットワーク作りを推進し、分野を問うことなくLAMP法による遺伝子検査を広く普及していくこと」を目的として、2008年に設立いたしました。

本研究会には毎回、基礎・医療・環境・農業・食品等さまざまな分野に携わる先生方、研究者の方々がご来場され、ディスカッションも活発に行われ、たいへん盛況を博しております。

第7回も標記の内容にて開催いたします。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時 2015年2月28日(土) 13:30～17:30(予定)

会場 富士通株式会社 富士通ソリューションスクエア

(東京都大田区新蒲田1-17-25)

参加費 無料

※研究会終了後に意見交換会(参加費無料)を予定しておりますので、併せて是非ご参加ください。

プログラム

特別講演

70年ぶりの再興ーデング熱の検査法

講師 高崎 智彦 先生 国立感染症研究所 ウイルス第一部 第2室 室長

一般演題

一般演題は現在、募集中です。詳細は下記をご参照ください。

技術情報

LAMP法のコンタミネーション対策 ー途上国での評価試験の経験からー

(発表: 栄研化学株式会社)

一般演題 募集のお願い

第7回LAMP研究会では、特別講演、一般演題及びLAMP技術情報を予定しております。

一般演題につきましては広く演題を募集いたしますので、LAMP法を活用されての研究結果等をお持ちの先生方は、奮ってご応募ください。よろしくお願いいたします。

発表内容 LAMP法の活用報告であれば、分野は問いません。

発表時間 1題 10～15分を予定しています。

応募締切 2014年12月19日(金)

応募方法 LAMP研究会ホームページ(下記URL参照)内の **LAMP研究会登録フォーム** に必要事項をご記入の上、お申込みください。
詳細はご応募受付後に連絡させていただきます。

参加申し込み方法

LAMP研究会への参加をご希望される場合は、事前の参加登録をお願いいたします。

参加登録はLAMP研究会ホームページ内の参加申し込みフォーム(下記参照)より受け付けておりますので、必要事項をご記入の上、お申込みください。
ご登録いただいた方には、後日、開催プログラム等をご案内いたします。

参加申し込みフォーム URL:

<http://www.eiken.co.jp/rw/entry.html>

※誠に恐れ入りますが、競合メーカーの方のご来場はご遠慮いただく場合がありますので、ご了承願います。

LAMP研究会 幹事

中山 哲夫 先生(代表) 北里大学 北里生命科学研究所 ウイルス感染制御学研究室

吉川 哲史 先生 藤田保健衛生大学 医学部 小児科

横田 浩充 先生 東邦大学 理学部 臨床検査課程 教育開発センター

お問い合わせ先

LAMP 研究会ホームページ

<http://loopamp.eiken.co.jp/workshop/>

事務局 : lamp_rw@eiken.co.jp